

「いのち彩る里 飯南町」

いなん



飯南町広報 平成24年9月20日 No.93

財政比較分析表

全国にみる 飯南町の 財政順位



みんなでジャンプ！
(頓原地区市民体育大会)

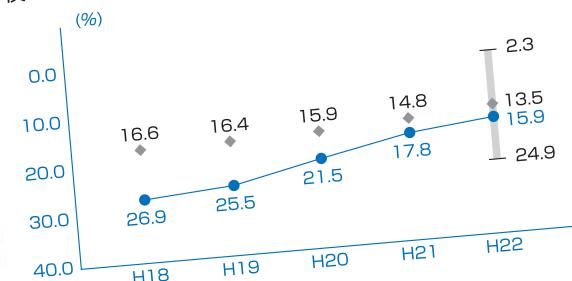


全国にみる飯南町の財政順位

【公債費負担の状況】

実質公債費比率
[15.9%]
類似団体内順位 92/118
全国平均 10.5
島根県平均 18.6

地方公共団体の公債費による財政負担の度合いを判断する指標。この指標が25%以上になった場合、一定の地方債につき起債が制限される。

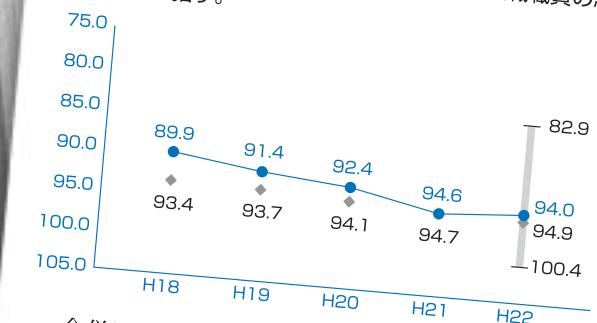


道路整備や各種公共施設などを整備するために借り入れた町債の償還により、類似団体平均を上回る状況が続いている。ただし、早期健全化基準の25.0%を上回る年度もあった中で、公債費の繰上償還を計画的に実施したことにより、平成22年度には15.9%まで引き下げることができています。平成23年度決算では17.0%を超える見込みですが、今後も計画的な繰上償還や新規発行額の抑制を行うことで、健全団体の基準とされる18.0%以下を維持することを目指すことを目標に公債費の削減に努めます。

【給与水準(国との比較)】

ラスパイレス指数
[94.0]
類似団体内順位 43/118
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.3

地方公務員の給与水準を表す指標。国家公務員行政職(-)との水準を指す。



合併により給与体系の見直しを行ったことや職員給与のカット等により類似団体平均より下回る状況が続いている。今後も地域の民間給与の状況を踏まえ、給与の適正化に努めます。

【将来負担の状況】

将来負担比率
[116.3%]
類似団体内順位 106/118
全国平均 79.7
島根県平均 172.6

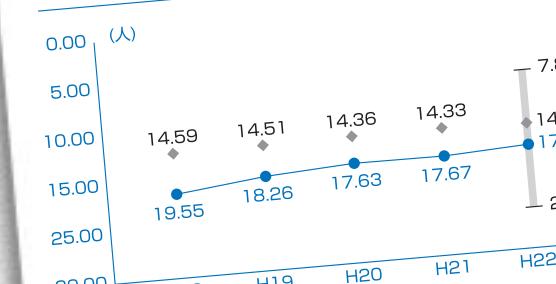
地方公共団体が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率。



道路や各種公共施設の整備に対して町債の借り入れを実施してきたことにより、類似団体平均を大きく上回っています。年々改善していますが、今後も総合振興計画等に基づく計画的な事業の執行や繰上償還を行い、類似団体平均に近づくよう町債残高の削減に努めます。

【定員管理の状況】

人口千人当たり職員数
[17.18人]
類似団体内順位 86/118
全国平均 7.24
島根県平均 9.57

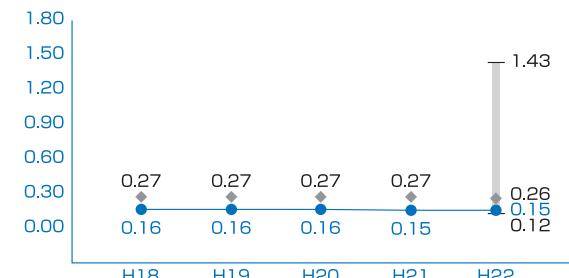


平成17年1月に合併を行ったことで、類似団体平均と比較し人口千人当たりの職員数が多くなっていると思われます。類似団体平均に徐々に近づいていることが理由として考えられます。また、物件費については電算処理の外部委託や観光施設の指定管理などによるものが大きく影響していると思われます。今後も定員管理計画に基づく適正な人員管理を行って、物件費や増加傾向にある維持補修費についても節減に努めます。

【財政力】

財政力指数
[0.15]
類似団体内順位 107/118
全国平均 0.53
島根県平均 0.28

地方公共団体の財政力を示す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。



人口の減少や町内に基幹となる産業がないことなどから、自主財源となる税収が類似団体より下回っているため、類似団体平均を大きく下回る状況が続いている。そのため、定員管理計画に基づく職員数の管理や、飯南町行政改革大綱に従った経費の節減に取り組み、総合振興計画に沿った施策の重点化に努めることで行政の効率化を進め、財政の健全化を図ります。

全国にみる
飯南町の財政順位

財政比較分析表について

今回公表する「財政比較分析表」は、平成22年度決算の数値(ラスパイレス指数及び人口1,000人当たりの職員数については22年4月の数値)を基に、財政力など7つの要素に分け、飯南町に類似する全国の町村(118団体)と比較しています。

●当該団体値
◆類似団体内平均値
■類似団体内的最大値および最小値

【財政構造の弾力性】

経常収支比率
[88.6%]
類似団体内順位 108/118
全国平均 89.2
島根県平均 88.1

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標。経常的経費に経常一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

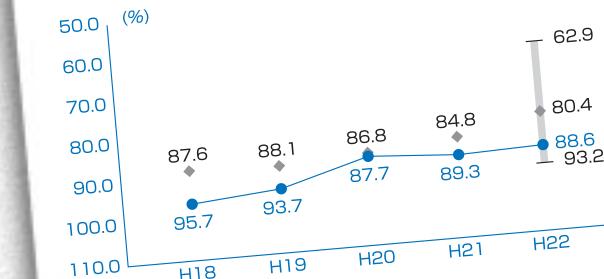
【人件費・物件費等の状況】

人口1人当たり人件費・
物件費等決算額
[294,197円]
類似団体内順位 100/118
全国平均 114,985
島根県平均 151,939



人件費、物件費および維持修繕費の合計です。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含みません。

人口1人当たりの合計金額が類似団体平均を上回る状況が続いていることが主な要因です。人件費については類似団体と比較して、人口千人当たりの職員数が飯南町17.18人これが人件費(退職金含む)が類似団体平均とが主な要因です。人件費については類似団体と比較して、人口千人当たりの職員数が飯南町17.18人ことが理由として考えられます。また、物件費については電算処理の外部委託や観光施設の指定管理などによるものが大きく影響していると思われます。今後も定員管理計画に基づく適正な人員管理を行って、物件費や増加傾向にある維持補修費についても節減に努めます。



人件費は職員の減少等により前年度と比較して0.5%減少し、公債費はこれまでの繰上償還の影響により0.5%減少しています。全体としては0.7%減少したところですが、経常収支比率算定の際に分母の8割以上を占める普通交付税が前年度と比較して136百万円増加したことが大きな要因となっています。

類似団体平均と比較すると8.2%高くなっていますが、公債費の占める割合が類似団体よりも10.6%高くなっていることが要因として考えられます。今後、高くなっていることが想定されますが、引き続き町債普通交付税の減少が想定されますが、引き続き町債の借入額の適正化や公債費の繰上償還を実施することで、類似団体と同水準となるよう改善に努めます。

60人が成人の仲間入り 飯南町成人式

8/15 水

平成24年度飯南町成人式を、ふれあいホールみせんで開催しました。式典では、新成人代表の藤原将太さんが「飯南町で育つたことを誇りに思い、ふるさとをいつくしみ、愛することを忘れず、それぞれの道で社会に貢献していきたい」と、力強い誓いの言葉を述べました。

また、中学校時代の恩師の方々も会場へ駆けつけ、学校時代のエピソードを交えながら温かいお祝いの言葉を贈っていました。



新成人代表の藤原将太さん



生のお芝居に触れる 人形劇団どむならん 公演

8/10 金



人形劇 いかりのギョーザ

「子どもと生の芝居を観る会」では、子どもに生のお芝居に触れる機会を作つてあげたいという思いから、人形劇の公演を毎年開催しています。

今年も来島基幹集落センターを会場に「人形劇団どむならん」を迎えての公演を開催し、多くの親子連れが生のお芝居を楽しみました。目の前で繰り広げられる楽しいお芝居に、子どもたちは目を輝かせて見入っていました。

世代を越えた運動会 町民体育大会

8/26 日



谷地区的オリジナル種目「谷地区わっしょい」

飯南高校鵬雲祭 飯南高校生×飯南が好きな大人たち

9/6 木



飯南の魅力を語る生徒たち

飯南高校鵬雲祭で、飯南高校生と大人たちが一緒に町の魅力について語り合う催しが行われました。生徒の一人は「飯南には魅力がたくさんあるが、それを探せる感性を持つている人がたくさんいることが魅力ではないか」と語り、町外に魅力を発信するためには受信力が大切であるといったことなどを語り合いました。

年代の違う人たちと語り合ういう場は、生徒たちにとって貴重な経験となつたようでした。

頓原小学校6年宍戸満君 ソフトボール投げで全国4位に輝く

8/24 金

8/25 土



全国4位に輝いた宍戸君

8月24日から25日にかけて、神奈川県の日産スタジアムで開催された「第28回全国小学生陸上競技交流大会」ソフトボール投げ競技に、島根県代表として頓原小学校6年生の宍戸満君が出場しました。宍戸君は77m95という島根県小学生記録を塗り替える記録で、見事4位入賞という輝かしい成績を収めました。

真夏の熱い戦い 水鉄砲選手権大会

8/25 土



町内在住の若者を中心に地域活性化に取り組んでいる団体「あかとんぼ」主催の水鉄砲選手権大会が、ふるさとの森で開催されました。大人から子どもまで楽しめる水鉄砲を使い、飯南町の夏の涼をアピールしようと開催されたこの大会には、町内外から8チームが参加し熱戦を繰り広げました。

参加者はびしょ濡れになりながらも、飯南町の豊かな自然を感じながら競技を楽しんでいました。

びしょ濡れになりながらの攻防



評議委員会の様子

飯南町総合振興計画後期基本計画評議委員会が8月7日(火)と8月22日(水)に開催されました。飯南町総合振興計画は、行政計画の最上位計画として位置付けられ、本町の進むべき将来像及びそれを実現するための指針として、後期基本計画が平成23年3月に策定されました。(計画期間：平成23年度～平成27年度)

評議委員会は、3つの部会に分かれて評議作業を行い、進捗状況の満足度や改善点、課題などさまざまな意見をいたしました。この評議委員会の意見を参考に、来年度の予算編成に反映させていき、評議委員会の運営方法を改善しながら、今後、毎年開催していきます。

総合振興計画後期基本計画の目標指標の進捗状況、満足度評価結果、課題、改善点など、詳しくはホームページへ掲載していますのでご覧ください。

飯 南町総合振興計画後期 基本計画評議委員会開催

「対話による飯南町のまちづくりを進めています」

8/7
火
8/22
水

委員長 津和野 基己 副委員長 岸 光研		
第1部会 地域資源・産業部会(8名)	第2部会 教育文化・保健福祉部会(9名)	第3部会 生活環境・自治・協働部会(8名)
部会長 赤穴 憲一	部会長 石川 隆	部会長 日高 敬二
課題性の高い施策(中項目)		
●地域資源を活かした産業の創出 ●生活支援システムの創出 ●地球環境問題対策の推進	●医療体制の充実 ●高齢者・障がい者福祉の充実 ●公民館を核とした住民活動の推進	●定住促進のための仕組みづくり ●拠点機能の充実 ●住民のまちづくり意識の高揚 ●健全で効率的な行政運営の推進
評議委員会での主な意見		
●ヤマトイモ作付面積の減少や生産量について早急に改善が必要。 ●森林セラピー事業のPR活動をもっと強化すべき。 ●産直市差別化の取組み、特産品のブランド化を早急に進め、生き残りを。 ●アンテナショップの出店場所を慎重に進めてほしい。 ●NPO里山コミュニケーション活動内容のPRを。 ●太陽光パネル設置助成制度の拡充を。 ●新エネルギーについて、費用対効果の周知が必要。	●飯南病院の経営はよい方向に進んでいるが、利用促進のPRが不十分。 ●医療従事者確保対策助成制度は長く続けてほしい。 ●医師看護師だけでなく、介護士など地元で働く職業を中高生にPRしてほしい。 ●各種イベントやまちづくり活動に住民が積極的に参加する仕組みの検討を。 ●障がい者施設の作業工賃アップに向けた支援が必要。 ●地域の宝(年輩者の知恵)を次の世代に引き継ぐ取組みを進めてほしい。	●ターン者への対応は充実しているが、Uターン者への対応が不足している。 ●定住対策を進めているが、住宅が不足している現状に不満。 ●イベントの整理ができていない。 ●研修会、講演会の参加人数が少ない。なぜ、開催する必要があるのか、目的を明確にして周知を。



ふるさと納税を活用した「ふるさと応援号」

ふるさと納税で購入す。

ふるさと納税制度で平成23年度に寄付していただいた寄付金の内、「高齢者等にやさしい福祉に関する事業」への使用を選択して寄付していただいたものを活用して、福祉車両を購入しました。

この車両は、車いす用リフトや乗降時に使用するステップなどを備えており、体の不自由な方でも利用しやすい車両となっています。町では現在、人工透析患者送迎支援事業でこの車両を使用しています。

ふ るさと納税で 福祉車両購入

お問い合わせ
産業振興課 新エネルギー担当

電話
720-313

職員の任免に関する状況

	平成23年度採用	平成23年度退職
一般行政職	0人	5人
医療技術職	0人	0人
看護・保健職	0人	4人
福祉職	0人	1人
技能労務職	0人	1人
合 計	0人	11人

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	8:30
終了時刻	17:15
休憩時間	12:00～13:00

職員の福利及び利益の保護の状況

(1) 安全衛生管理体制

総括安全衛生管理者	安全衛生管理者	安全衛生推進者	産業医
1人	3人	6人	1人

(2) 職員の健康診断の状況

	対象者数	受診者数
定期健康診断	98人	88人
人間ドック	56人	55人

地方公務員法及び飯南町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成23年度における人事行政の運営などの状況についてお知らせします。なお、給与・職員数などの状況については、広報2月号で公表していますのでご覧ください。

職員の服務の状況

年次有給休暇の取得状況(平成23年1月1日～12月31日)

総付与日数	5,949日
総取得日数	1,211日
全対象職員数	154人
平均取得日数	7.9日
消化率	20.4%

職員の研修の状況

区分	受講者数
自治研修所派遣研修	13人
市町村総合事務組合研修	5人

職員の分限及び懲戒処分の状況

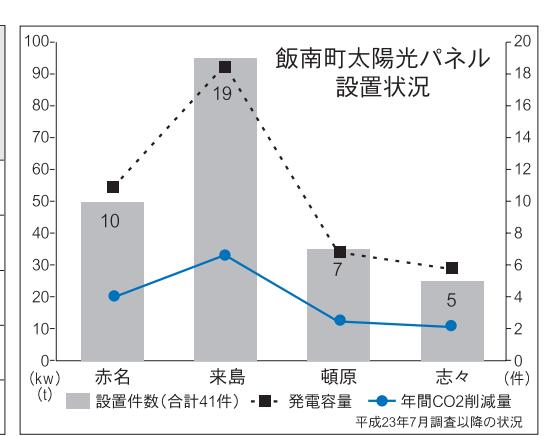
分限処分者	0人
懲戒処分者	0人

飯南町では、環境保全を目的に低炭素化を図るために、新エネルギーの設備導入(太陽光発電、木質ボイラーや木質ストーブ)に係る事業費補助を昨年度より開始しました。前設置分が19件、制度活用分が22件の合計41件となり全世帯の2%に当たります。制度初年度実績は、太陽光発電設備(薪ストーブ)1件と、合計11件の申請があり、交付を行ったところも受け、8月末時点で12件(太陽光発電設備(住宅用))の申請がありました。一方、太陽光発電設備(事業所用)、木質バイオマス設備の方は0件という状況ですので、この機会に設置のご検討をされてしまいかがでしょうか。

そこで、住民の皆様にお願いでありますが、今後、補助金申請をお考えの方は、役場産業振興課(頃原庁舎)新エネルギー担当へ、補助可能残件数の確認をされた後に申請いただきますようお願いします。

※固定価格買取り制度(太陽光、風力、水力、地熱バイオマス)を用いて発電された電気を一定価格で電気事業者が買い取ることを義務付けた制度です。

地区名	設置件数(計41件)	発電容量(kW)	年間CO2削減量(t)
赤名	10	53.98	19.43
来島	19	92.45	33.28
頃原	7	33.95	12.22
志々	5	29.27	10.54
計	41	209.65	75.47



新 エネルギー設備導入促進事業 補助金をご活用ください

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

推進センター

●飯南病院 電話72-0221 ●来島診療所 電話76-2309 ●保健福祉センター 電話72-1770

これまで、膝の関節や脊髄への負担を可能となります。工具を使用することで、膝の関節や脊髄への負担が軽減され、長い距離の歩行が容易になります。

ノルディックウォーキングの効果としては専用のポールを使うことで、両足と左右のポールの四ヶ所に負担が分散されるため、足首・膝・腰・関節・アキレス腱など下半身の負担が軽減され、長い距離の歩行が受け入れられやすいウォーキング方法だと思います。

ノルディックウォーキングの効果としては専用のポールを使うことで、両足と左右のポールの四ヶ所に負担が分散されるため、足首・膝・腰・関節・アキレス腱など下半身の負担が軽減され、長い距離の歩行が受け入れられやすいウォーキング法です。雪が多く、スキー経験者の多い飯南町では、よ



保健福祉 便り

国保・後期高齢者医療制度の「限度額認定証」をご存じですか？

現在の保険制度においては、同じ月、同じ病院での自己負担額(1割～3割部分)が高額になって、一定の金額(※1)を超えた場合に、その超えた部分を払い戻す「償還払い制度」があります。

この一定の金額を超える部分を払い戻すには、一旦病院窓口で支払を済ませ、その領収書をもって役場へ申請することにより約2カ月後に払い戻しということになります。

また、領収書の日付を2年間遡つて申請することができます。

しかし、償還払い制度は、一旦病院窓口で支払いをしなければならないので、被保険者の皆様の負担が大きくなる現状がありました。

そこで事前に「限度額認定証」を役場で発行していただき、病院に提示すると、病院で一定の金額を超える部分は請求されることはありませんので、入院費用又は高額な外来費用を安く抑えることができます。

発行の手続きは、印鑑をご持参の上、各役場窓口で申請書を記入していただくと、後日郵送します。急ぎの方は、保健福祉センターまでお越しいただくと即時発行することができます。

お問い合わせ

保健福祉課国保担当／電話72-1770

(※1)

一定の金額の詳細については、保健福祉課までお問い合わせください。また、限度額認定証については、70歳以上の方で世帯の所得状況によっては発行できない場合があります。

国民健康保険被保険者証が10月1日から変わります

平成24年10月1日からお使いいただく被保険者証(一般:ウグイス色、退職:あさぎ色)は、9月中に各加入世帯に送付します。詳しくは、被保険者証と一緒にお送りする文書でご確認ください。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

今年の出来は？

～水稻の収穫調査が
始まりました～

- 中山間地域研究センター
電話0854-76-2025
- ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

9月に入り、稻刈りシーズン真っ盛りですが、センターの赤名圃場でも稻刈りが始まりました。ウルチ米のハナエチゼン、酒米の五百万石から刈り取りが始まり。品種ごとに10月上旬まで作業は続きます。

センターでは、まず1坪分の稻を長方形に刈り取って収量を調査します。

このため、調査後には圃場の中にぽっかりといくつもの穴ができる、一風変わった景観にな



丁寧に手で刈っていきます

ります。

収穫した稻はハデ干しで乾燥させ、ワラの重量、糲の重量、玄米の重量などを計った後、乳白粒など稔り具合や、食味の調査等を行って、今年の稻の出来具合を判断します。

良い出来であるように願って、稻を刈る手にぎゅっと力が入ります。



きれいな長方形になりました

定住支援を行っています



地域農業について語る糸賀盛人氏

地域農業について 考える研修会

定住支援センター(役場産業振興課内)では、専門の定住相談員を配置して定住に関する相談や情報提供を行っています。

お盆の期間には、主に帰省される方を対象とした定住相談会を赤名庁舎や成人式会場で開催し、U・Iターンするにあたっての住宅や仕事についての情報提供を行いました。

また、9月8日には定住支援事業の一環として、「飯南de○○な話～縁のはじまりがここにある～」と題した婚カツ支援講演会を、NPO法人全国地域結婚支援センター代表の板本洋子氏を迎えて、赤名農村環境改善センターで開催しました。

飯南町へのU・Iターンを希望される方がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。



板本洋子氏による婚カツ支援講演会

- お問い合わせ
定住支援センター
役場産業振興課(赤名庁舎)内
電話76-2214

まちのスケジュール

2012年 平成24年 10月分
■教育 + 健康・保健 ★文化・体育 ◆その他



日

月

火

水

木

金

9/ 30

1

2

3

4

5

6

■ 赤名クリーン作戦
(赤名小)

■ 雲南市・飯南町
中学校新人体育大会
(~4日)
+ 子育て支援センター
「ほっと。Café」
(来島保健センター)

■ 秋季グラウンド
ゴルフ大会
(赤公:赤名山村広場)
■ フリー公開日
(頓原小 ~5日)
■ スポーツ選手活用
体力向上事業
バスケットボール教室
(志々小)

■ 桜ヶ台保育所運動会
■ 人権教育授業公開日・
人権教育公演会
(頓原小)

7

体育の日

♦ 行政相談
(憩いの郷会館)
■ 飯南高校国際
交流体験学習
(~12日)
■ 長期宿泊体験活動
(さつき会館:志々小 ~12日)
+ 子育てサロン
スマイルりんご
(来島基幹集落センター)

10

11

12

13

♦ 銀山街道
ウォーキングイベント
(赤名)

■ 授業公開日・
同和教育研修会
(赤名小)
■ 来島保育所遠足

■ 公開授業・PTA講演会
(赤来中)

14

15

16

17

18

19

20

♦ 第22回コスモス祭
(東三瓶フラワーパーク)

■ 飯南高・赤来中・
頓原中R54清掃活動

■ 子育て支援センター
「ほっと。Café」
(来島保健センター)
■ 飯南町教育研修会
(頓原小・赤名小)

■ 桜ヶ台・さつき
保育所合同遠足
■ ふれあいグラウンド
ゴルフ大会
(志公:志々山村広場)

♦ 自治区長連絡会
(さつき会館)

♦ 神話博しまね
市町村デー
(出雲市 ~21日)

21

22

23

24

25

26

27

★ レディースグラウンド
ゴルフ大会
(赤公:赤名山村広場)
★ 順原公民館まつり
(保健福祉センター)

+ 子育てサロン
スマイルりんご
(来島基幹集落センター)

■ 授業公開日
(志々小)

■ カルチャーフェスタ
(赤来中)
+ 子育てサロン
こがもちゃん
(谷笑楽校)

28

29

30

31

11/1

11/2

11/3

■ 文化祭
(頓原中)
★ 来島文化祭
(来島基幹集落センター)

し尿取り日 脇原地域 電話72-1401
赤来地域 電話76-2441

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	6日(土)9日(火)
赤名	2日(火) 4日(木) 20日(土)22日(月)
来島	12日(金)15日(月)

資源物

収集地域	収集日
頓原	17日(水)
赤来	24日(水)

金属類・粗大物

収集地区	収集日
頓原・連担地	22日(月)
八神・連担地	24日(水)
頓原・八神連担地以外	23日(火)
赤名・連担地	15日(月)
来島・連担地	17日(水)
赤名・来島連担地以外	16日(火)

ガラス類

収集日
9日(火)
11日(木)
10日(水)
1日(月)
3日(水)
2日(火)

※決められた日時をお守りください。いいしクリーンセンター TEL72-9217

●町の人口5,526人（前月比+28人） ●男性2,592人 ●女性2,934人 ●世帯数2,164戸 H24.9.1現在
※住民基本台帳法の改正により、外国籍の方の人口を含めることになりました。

広報 いなん 9月号

まち
小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町